

# 事業完了報告書（実行団体）

事業名:	ポストコロナに向けた中心市街地活性化事業
資金分配団体名:	公益財団法人東近江三方よし基金
実行団体名:	一般社団法人八日市まちづくり公社
実施時期:	2020年5月～2021年2月
事業対象地域:	滋賀県東近江市
事業対象者:	コロナウイルス感染症の影響を受けた地域の人、働く人、学生、事業者など

**Version 3.2**  
日付: 2022年3月14日

## I. 事業概要

事業実施概要	<p>本事業は、八日市駅前に位置し延命新地や本町商店街の玄関口であるSATSUKI-ROを活用し、ポストコロナに向けた人々の居場所と交流拠点の創設と商業振興のためのソフト事業を展開することにより、このエリアに新たな人の流れを生みだし、衰退した社会の再生を図ることを目的とした。</p> <p>そのために本事業では、SATSUKI-ROを活用し次の活動を行った。①仕事、勉強、趣味等の複合用途（コワーキングスペース、レンタルオフィス、レンタルスペース、レンタルキッチン）に利用できる施設改修。②施設の周知と利用拡大のための事業。③地域に人を誘導する事業。④取り残された既存店舗を応援する事業。⑤新規出店者を創出する事業。</p>
--------	---

## II. 課題・事業設計の振り返り

課題設定、事業設計に関する振り返り	<p>2月に開業したSATSUKI-ROの利用状況は、まずまずの滑り出しとなっており、本事業でターゲットとしていた学生、個人事業主、会社員、主婦など幅広い層に利用されていることから、課題設定については、妥当であったと考えられる。</p> <p>また、地域への誘導については、地域の人と一緒に考える事業において、八日市商店会連盟、八日市大通り商店街振興組合、本町商店街振興組合、八日市駅前近代化協同組合等と協議し、ポストコロナに向けて、ホテル、SATSUKI-ROや駅等に設置する飲食店マップを作成した。この飲食店マップには、各店舗のSNSやHPのQRコードを張り付け、一見客がサービスや価格等を知ること、安心して来店できるように工夫した。今後において、効果が現れてくることを期待したい。</p>
-------------------	---

## III. 今回の事業実施で達成される状態（アウトプット）※複数設定の場合はコピーし複数記載ください。

①受益者	②課題	③今回の事業実施で達成される状態（アウトプット）	④指標	⑤目標値・目標状態	⑥結果	⑦考察
コロナで影響を受ける従事者	居場所の不足	テレワークや学生の勉強等に対応できるコワーキングスペースがある。	運営開始の公表	運営開始	運営開始	2022年2月1日プレオープン
コロナで影響を受ける従事者	居場所の不足	オフィスの分散化、起業のスタートアップのためのレンタルオフィスがある。	貸出し開始の公表	貸出し開始	貸出し開始	参考) 2022年4月～6月の利用実績 ・コワーキングスペース 59人 ・会議スペース 10回 ・レンタルスペース 20回
コロナで影響を受ける従事者	居場所の不足	趣味やワークショップ、会議、商談、会食等に利用できるレンタルスペースがある。	貸出し開始の公表	貸出し開始	貸出し開始	
コロナで影響を受ける従事者	居場所の不足	多くの市民、学生にSATSUKI-ROを広報する。	番組の放送回数及び授業でPRした学校数	2回及び2校	2回及び2校	・2022年1月東近江市ケーブルネットワーク2番組放送。 ・滋賀県立大学、びわこ学院大学の授業でSATSUKI-ROを活用。

## IV. アウトカム（事業実施以降に目標とする状況）\*

事業実施以降に目標とする状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人、働く人、学生、事業者などの居場所ができています。</li> <li>・分野、世代が違う人が交流できる環境が整っている。</li> <li>・口コミでSATSUKI-ROの周知と利用拡大が図られている。</li> <li>・取り残されていた既存店舗が業態を見直し、時代の変化に対応できています。</li> <li>・新たにまちづくりに挑戦する人が出てきています。</li> <li>・交流によって新たなネットワークができています。</li> <li>・新たな人の流れが生まれ、地域に活力が戻りつつある。</li> </ul>
考察等	<p>今後更なる利用者拡大と地域への人流創出を目的として、SATSUKI-ROの空スペースに開業を目指している起業者（経験がなく、最初から独立店舗で始めることが困難な人）のためのスタートアップの機能（レンタルキッチン、レンタルショップ等）を付加して、起業の練習の場所、チャレンジの場所として活用することを検討している。</p>

V. 活動

活動	進捗	概要
①【つくる】SATSUKI-ROを複合施設（ワーキングスペース、レンタルオフィス、レンタルスペース）に改修した。	計画通り	ワーキングスペース、レンタルオフィス、レンタルスペースの機能を付加した。
②【つくる】SATSUKI-RO利用者のコロナ禍感染防止対策（ガイドラインの作成、空調設備、アクリル板、消毒など）を実施した。	計画通り	利用者が安心して利用できるようにコロナ禍感染防止対策を実施した。
③【つくる】SATSUKI-ROの利用環境（ネットワーク環境、コピー機など）を整備した。	計画通り	利用環境を整備した。
④【集める】商工会議所（八日市エリア対象）の「ようかいち起業塾」、湖東信用金庫の「ことしん経営塾」と連携し、塾生に空店舗マッチングとSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。	計画通り	商工会議所の「ようかいち起業塾」、湖東信用金庫の「ことしん経営塾」において、塾生に対してSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。
⑤【集める】地域イベントと連動して内覧会を開催しSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図る。	計画通り	本町秋バサージュ2021に出店し、SATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。
⑥【集める】テレビ放送を利用してSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。	計画通り	東近江市ケーブルネットワークの番組をSATSUKI-ROで撮影され、市民に向けて周知と利用拡大を図った。
⑦【集める】学校に働きかけ、学生にSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。	計画通り	滋賀県立大学、びわこ学院大学の地域社会学等の授業において、SATSUKI-ROを活用いただき周知と利用拡大を図った。。
⑧【誘導する】店舗と人の流れを誘導するための事業を一緒に考えた。	計画通り	コロナ禍感染拡大の影響で大きなダメージを受けた飲食店の復活のため、八日市商店会連盟、八日市大通り商店街振興組合、本町商店街振興組合、八日市駅前近代化協同組合等の商店街組合と連携し、中心市街地を対象とした飲食店マップ（東近江八日市ぶらり市街地マップ）を作成した。

VI. 想定外のアウトカム、活動、波及効果など

想定外のアウトカム、活動、波及効果など	SATSUKI-ROの和風レンタルスペース完成を見た近隣の飲食店（3店舗）から、レンタルスペースを活用して仕出しを提供するコラボ企画の提案があった。SATSUKI-ROと地域をつなぐ事業として、進めていきたい。
---------------------	---

VII. 事業終了時の課題を取り巻く環境や対象者の変化と次の活動

課題を取り巻く変化	新型コロナウイルスの感染拡大の長期化し、さらにオミクロン株による第6波の終息も見えない中で、地域は深刻な状況が続いている。各店舗は、コロナ対策等のPRや様々な営業活動を行ってはいるが、一度変わってしまった人々の生活様式が戻るには、まだまだ時間を要することが懸念される。このようなことから、地域の人と一緒に考える事業において、飲食店マップを作成する運びとなった。
-----------	--

VIII. 他団体との連携

連携先	実施内容・結果
八日市商工会議所、湖東信用金庫	商工会議所の「ようかいち起業塾」、湖東信用金庫の「ことしん経営塾」において、塾生に対してSATSUKI-ROの周知と利用拡大を図った。
八日市商店会連盟、八日市大通り商店街振興組合、本町商店街振興組合、八日市駅前近代化協同組合	コロナ禍感染拡大の影響で大きなダメージを受けた飲食店の復活のため、中心市街地を対象とした飲食店マップを作成した。

IX. インプット ※事業完了月の月次収支管理簿の金額を入力ください。（精算金額と一致させる必要はありません）

		計画額	実績額	執行率
事業費	直接事業費	12,000,000	14,668,390	122.2%
	管理的経費	0	0	#DIV/0!
合計		12,000,000	14,668,390	122.2%
補足説明		特になし		

X. 広報実績

広報内容	内容
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	・滋賀報知新聞、中日新聞、京都新聞、まいぶれ、じゅうじかん滋賀施設のオープンについて掲載 ・東近江市ケーブルネットワーク 市民向け番組をSATSUKI-R Oで撮影された。（2番組）
2.広報制作物等 当該事業費を使って制作したもの	・飲食店マップ「中心市街地ぶらり市内地マップ」の作成（15,000部）
3.広報制作物、購入物等でシンボルマークの活用方法（事例）	・施設に貼付 ・東近江八日市ぶらり市街地マップに添付
4.報告書等	-

XI. ガバナンス・コンプライアンス実績

①規程類※の整備実績	状況	内容
1.事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。	完了	定款一部変更、コンプライアンス等に関する規定の制定、会計規則の一部変更し、運用を開始した。
2.上記設問1で「整備中」の場合は、事業開始時と比較して、整備状況がどのように改善されたかを記載してください。		
3.整備が完了した規程類を自団体のwebサイト上で広く一般公開していますか。	未公開	2022.4.1公開予定。
4.変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。	変更があり報告済	
②ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1.社員総会、評議員会、理事会は、規程類の定める通りに開催されていますか。	はい	
2.利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。	はい	
3.関連する規程類や資金提供契約の定めどおり情報公開を行っていますか。	いいえ	2022.4.1公開予定。
4.コンプライアンス委員会またはコンプライアンス責任者を設置していましたか。	はい	
5.ガバナンス・コンプライアンスの整備や強化施策を検討・実施しましたか。	はい	
6.報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。 （実施予定の場合含む）（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 外部監査	
	<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査	
	<input type="checkbox"/> 実施予定はない	
7.本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。	いいえ	
8.内部通報制度は整備されていますか。	はい	

XII. その他

自由記述